

健常皮膚及び皮膚病変における皮膚指向性ウイルスの感染実態

1. 研究の対象

京都大学医学部附属病院で皮膚の生検検査あるいは手術を受けられた方で、好酸球性膿疱性毛包炎と診断された方が対象になります。

2. 研究目的・方法

皮膚にはさまざまな微生物（ウイルスや細菌など）が存在することがわかっています。これらが皮膚疾患にどのような影響を及ぼしているかは十分にわかりません。そこで、皮膚病変、ここでは好酸球性膿疱性毛包炎の病変組織から微生物、とりわけウイルスが検出されるかを調べるのが、この研究の主な目的です。

病気の診断や治療のために必要な検査や手術で、検体を採取した後の残余の部分を研究に用い、さまざまなウイルスの遺伝子やタンパク質が発現しているかを調べます。

本研究は、京都大学大学院医学研究科長及び京都大学医学部附属病院長の許可を受けて実施されます。

本学の研究期間は承認日より 2024 年 3 月 31 日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：生検・手術で摘出した組織等

情報：カルテ番号、生年月日、病理検体番号、病歴、治療歴等

4. 外部への試料・情報の提供

5. 研究組織に記載している共同研究機関以外に試料・情報の提供はしません。

5. 研究組織

高知大学医学部微生物学講座 大畑雅典（研究代表者）

高知大学医学部皮膚科学講座 佐野栄紀

京都大学大学院医学研究科皮膚科学教室 梶島健治

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

高知大学医学部微生物学講座 大畑 雅典

高知県南国市岡豊町小蓮

電話：088-880-2323

京都大学医学部附属病院 相談支援センター

(Tel)075-751-4748 (E-mail) ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp

研究責任者：高知大学医学部微生物学講座 大畑 雅典

共同研究機関代表者：京都大学大学院医学研究科皮膚科学教室 梶島健治